

第2回金沢大学 子どもものこころサミット



3日 市民公開プログラム 2012年3月18日(日) 金沢21世紀美術館 シアター21にて

金沢大学では、地域の様々な立場の市民と研究者の集いの場を設け、自閉症をめぐる問題について話し合いを行っています。本サミット3日目のプログラム、自閉症脳科学カフェでは、自閉症と関わる、または直接関わらない市民の代表と研究者が自閉症治療の最先端の科学について意見交流します。また国際シンポジウムでは、自閉症の倫理と就労問題について取り上げ、「自閉症にやさしい社会」の実現に向けて検討を進めます。

■ 午前の部 9:30～11:30

～自閉症脳科学カフェ、国際シンポジウムの開催によせて～

山野 之義(金沢市長)
中村 信一(金沢大学長)

自閉症脳科学カフェ [主催:文部科学省脳科学研究戦略推進プログラム]

「2～5歳児の脳機能測定が可能になった事がもたらす期待」

話題提供 東田 陽博(金沢大学子どもものこころの発達研究センター長)
菊知 充(金沢大学子どもものこころの発達研究センター 特任准教授)

市民と研究者の対話

市内幼稚園保護者会
自閉症サイエンスカフェ参加者
当事者家族

■ 午後の部 13:00～16:45

国際シンポジウム「自閉症と社会」

「自閉症の倫理学」

座長 柴田 正良(金沢大学人間社会研究域人間科学系 教授)

Deborah R. Barnbaum (ケントステート大学 教授)
石原 孝二 (東京大学大学院総合文化研究科 准教授)

「自閉症のための企業」

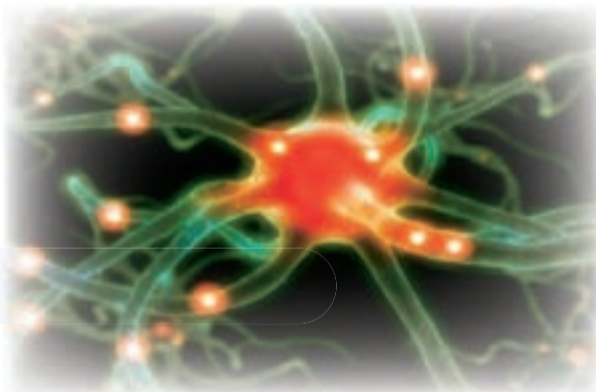
座長 竹内 慶至(金沢大学子どもものこころの発達研究センター 特任助教)

黄 憐芬(台東大学幼児教育學系 副教授)
陳 秀鳳(台北縣自閉症潛能發展中心 主任)
前田 泰一(NPO法人アスペの会石川 副会長)
高井 賢二(社会福祉法人さっぽろひかり福祉会ひかり工房 所長)

総合司会:平見 夕紀(フリーアナウンサー)

[共催]

金沢大学子どもものこころの発達研究センター
大阪大学大学院大阪大学・金沢大学・浜松医科大学連合小児発達学研究所金沢校
科学技術振興機構/社会技術開発センター研究プロジェクト「自閉症にやさしい社会:共生と治療の調和の模索」
JSPS若手研究者大航海プログラム
ほくりく健康創造クラスター/一般財団法人北陸産業活性化センター
文部科学省脳科学研究戦略推進プログラム
戦略的創造研究推進事業CREST



お問い合わせ (参加無料・お申し込み不要です)
URL:<http://kokorosummit.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>
E-mail:riskana@staff.kanazawa-u.ac.jp Fax:076-264-5515

後援:金沢大学十全医学会